



岡山さんぽメールマガジン 第 155 号 12 月 1 日 (火)



1. 相談員便り

産業医個人としての生活、活動の変化 (徳弘雅哉相談員)

2. 研修会のご案内

3. 産業医研修会 (12/19) のご案内

---

1. 相談員便り

---

産業医個人としての生活、活動の変化

1 年前の今頃、未知のウイルス感染症が世界的な拡がりを見せ、人々の生命や社会生活に大きな影響を及ぼすとは全く想像もしていませんでした。

「新しい生活様式」発表やアフターコロナの検討など、我々の生活も変容を余儀なくされていますが、産業医個人としての生活、活動も大きく変わったように思います。

(1) 改めて勉強不足を痛感

研修医時代含め、指導医からは「論文を沢山読みなさい」と常々言われていましたが、「忙しい」などの理由をつけて、徐々に疎遠になっていっておりました。すみません、完全に言い訳です。

新型コロナに関連しての指導、意見を求められる際、“経験では”“僕を信用して”はほとんど信用されません。厚生労働省や日本渡航医学会、各種学会や団体などの資料を探し、行きつく先は海外の論文ということも多々あります。海外の論文読書の際は、最初の数ページ、「英語もうちょっと(だいぶ?)勉強しておけば良かった～」と嘆くことがルーティンとなっています。

ちなみに海外の論文は膨大ですが、「人種による違い」や「スタッフを感染させてみた(!)」といった日本にはあまりないテーマであったり、私はこう思うが…といった意見が徐々に変化、哲学的、宗教的になって終わり、みたいなものもあり、変化に富んでいます。

(2) そして自信を無くす

意見を求められることはありがたいことで、身が引き締まる思いではあることは間違いありません。

このような時期における産業医意見、指導の重要性も理解していますが、たくさんの質問やご意見に対応しているうち、

(産業医)「Aがよいと考える」

⇒ (社員さん)「産業医はAで絶対大丈夫といった」(“完全”に変化するパターン)

(産業医)「Aがよいと考える」

⇒(社員さん)「産業医はAとBが大事といった」(なぜか加わっているパターン)

(産業医)「Aがよいと考える」

⇒(社員さん)「産業医はCがよいといった」(もはや別モノ)

など真意が伝わらなかつたりすることも多々あり、日々のコミュニケーションは怠けていたなあと感じています。

また、業務に関連した予防については積極的に介入できますが、私生活の面では“産業医が各個人の努力にお願いする”面が強くなります。「プライベートは別モノ」「私生活への介入は嫌」「県外に行ったとか言いたくない(もう言っている)」などご意見をいただくこと散見されましたため、常に信頼される産業医だったら、影響力・答えは違ったかも〜と思うこともありました。

### (3) しかし奮い立つ(しかない)

感染第○波〜という予断を許さない状況ではあるものの、徐々に状況も分かってきたこともあり、団結して対策できることも増えました。また、産業医の意見を参考にして施策を決定していただくことも増え、現在の自信につながっています。なにより、産業医や保健職の横のつながりは本当にありがたく、同業他社の産業医などとの意見交換できることが精神的に支えにもなっています。対応が長くなってくると疲弊してきますし、冬季にさらなる流行でもあれば、社員さんの心が折れてしまうリスクもありますが、夏場にマスク、フェイスシールドをしながら汗まみれで作業している社員さんを見ると、産業医は、(不安を煽るのではなく、)堂々と安心してもらうために活動せねば、と改めて思うのでした。

期待されていたオチはございません。申し訳ございません。

岡山産業保健総合支援センター 相談員 徳弘雅哉

《徳弘相談員が講師を務める研修会》

・12/2(水)14:00~15:30『衛生委員会の活性化に向けて』

・1/18(月) 14:00~15:30『交替勤務者の労務管理について』

・2/15(月) 14:00~15:30『新型コロナウイルス感染症流行下におけるB C P管理について』

詳細 : <https://okayamas.johas.go.jp/01-ke.html>

---

## 2. 研修会のご案内

---

新型コロナウイルス感染症の感染リスクに十分配慮して「三つの密(密閉・密集・密接)」を避ける対策を講じた上で、研修会を開催しています。

《ピュアリティまきびで開催する研修会》

- ・12/1(火)13:30~15:00『心の病気について』
- ・12/2(水)14:00~15:30『衛生委員会の活性化に向けて』
- ・12/10(木)14:00~15:30『めまい・難聴患者の労務管理』
- ・12/14(月)10:00~11:30『感染症の動向/話題の感染症』
- ・12/17(木)14:00~15:30『職場復帰支援プログラム』
- ・1/14(木)14:00~15:30『ストレスチェック制度とメンタルヘルス対策』
- ・1/18(月)14:00~15:30『交替勤務者の労務管理について』
- ・1/21(木)14:00~16:00『職域における働き方改革法とワークライフバランス…』
- ・1/27(水)14:30~16:00『メンタルヘルス不調による休職からの復職…』

《YouTube で視聴する研修会：(視聴可能時間)13:30~16:30》

- ・12/11(金)『衛生委員会の活性化に向けて』(講義 90 分)
- ・12/22(火)『感染症の動向/話題の感染症』(講義 90 分)
- ・12/25(金)『職場復帰支援プログラム』(講義 90 分)
- ・1/26(火)『ストレスチェック制度とメンタルヘルス対策』(講義 90 分)

《Cisco Webex でオンラインライブ研修会》

- ・12/4(金)14:30~16:00『健康情報の適正な取扱いと取扱規程について』

《Zoom で参加する研修会》

- ・12/14(月)13:30~15:00『合理的配慮に対する正しい理解と基本的就業能力への指導』

◆研修会の参加申し込みはこちら

<https://okayamas.johas.go.jp/01-ke.html>

---

### 3. 産業医研修会（12/19）のご案内

---

近年の労働衛生関係法令等の改正と溶接ヒュームに関する健康障害防止対策について

内 容： 特定化学物質障害予防規則や石綿障害予防規則などの労働衛生関係法令が令和 2 年から 4 年にかけて順次改正されます。その中で、特に金属アーク溶接で発生する溶接ヒュームに対する健康障害防止対策について詳しく解説します。

講 師： 高松達朗、横溝浩、岸本卓己

日 時： 12/19(土)14:00~17:00

単 位： 生涯研修（更新 2 単位、専門 1 単位）

会 場： 岡山県医師会館（岡山市北区駅元町 19 番 2 号）

<https://okayamas.johas.go.jp/1219.html>

---

次回の第 156 号は 1 月初旬に配信予定です。